

様式第2号（第8条関係）

審議会等会議録

会議の名称	令和5年度第2回 加須市地域公共交通会議
開催日時	令和6年1月25日（木） 13時30分から15時00分まで
開催場所	加須保健センター 2階 集団指導室
議長氏名	萩原 利一 会長
出席委員	田沼 健一 委員 植木 徳三郎 委員 斎藤 年一 委員 関根 肇 委員 高原 昭 委員 並木 秀夫 委員 遠井 正 委員 敷野 清和 委員 大塚 雅博 委員 内田 親 委員 坂井 貴夫 委員 山田 哲洋 委員 松林 秀樹 委員 相良 紀章 委員 前田 孝徳 委員 鍋木 幹矢 委員
欠席委員	飯塚 光弘 委員 福島 祐一 委員 村上 晶彦 委員
会議次第	1 開 会 2 会長あいさつ 3 報 告 （1）令和4年度コミュニティバスの利用状況について （2）コミュニティバス事業に寄せられた主な意見・要望等について 4 議 事 【協議事項】 （1）地域公共交通確保維持改善事業費補助金の事業評価について （2）加須市地域公共交通計画の一部修正について （3）北川辺地域の自動車輸送の現状について 5 そ の 他 6 閉 会
会議資料の名称	報告1 コミュニティバス運行事業 決算額・利用者の推移 報告2 コミュニティバス事業に寄せられた主な意見・要望等 資料1-1 地域公共交通確保維持改善事業費補助金の事業評価 について 資料1-2 令和5年度 地域公共交通確保維持改善事業 （地域内フィーダー系統確保維持事業）事業評価（案） 資料2-1 加須市地域公共交通計画の修正について 資料2-2 加須市 地域公共交通計画（抜粋） 資料3 北川辺地域の自動車輸送の現状について コミュニティバス利用ガイド

会議の公開又は 非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	0 人
説明者の職・氏名	総合政策部長 石井 幸子 政策調整課長 鳥海 和彦 同課 主査 大竹 純哉 北川辺総合支所 地域振興課長 竹村 理宏
事務局職員職・氏名	総合政策部長 石井 幸子 政策調整課長 鳥海 和彦 同課 主査 大竹 純哉 同課 主事 荒井 孝文 騎西総合支所 地域振興課長 伍井 正巳 北川辺総合支所 地域振興課長 竹村 理宏 同課 主幹 塚田 義正 同課 主査 衛藤 紀子 大利根総合支所 地域振興課長 阿部 浩明
会議録の作成方法	☒ 要点記録 ☐ 全文記録
その他必要な事項	

1 様式第3号（第8条関係）

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
事務局	1 開会 ・欠席委員の報告 今回傍聴人はおりませんでした。 会議の議事録は後日、市のホームページで公表します。 ・委嘱状の交付 今回は市長からの交付ではなく、委員の机の上に置く方法での交付とさせていただきます。
会長	2 会長あいさつ
事務局	(事務局紹介)
会長	3 報告 まず、報告で「(1) 令和4年度コミュニティバスの利用状況」について、事務局から説明をお願いします。
政策調整課長	(コミュニティバス「かぞ絆号」の概要、利用状況について説明) (報告1及びコミュニティバスパンフレットに基づき説明)
会長	この件につきまして、委員の皆様からご質問、ご意見等ございましたら、お願いします。
各委員	(特になし)
会長	続きまして、「(2) コミュニティバス事業に寄せられた主な意見・要望等」について、事務局から説明をお願いします。
政策調整課長	(議会、市長への手紙・メール、窓口等における意見・要望等を紹介) (報告2に基づき説明)
会長	この件につきまして、ご質問、ご意見等ございましたら、お願いします。

各委員	(特になし)
会長	4 議事 続きまして、議事、協議事項についてでございます。 まず、「(1) 地域公共交通確保維持改善事業費補助金の事業評価」について、事務局から説明をお願いします。
政策調整課長	(資料1に基づき説明)
会長	この件につきまして、ご質問、ご意見等ございましたら、お願いします。
各委員	(特になし)
会長	1点だけ確認したいのですが、シャトルバスの目標・効果達成状況の評価がCというのは、達成割合が49.7%で5割を切っているからという理解でよろしいですか。 また、デマンド型乗合タクシーは、達成割合が70.8%のためBで、評価基準については、5割や7割の達成割合が1つのボーダーラインという捉え方をしたということよろしいですか。
政策調整課長	市の事業管理シートの評価基準を参考に基準を定め、評価しました。
会長	これはCの評価でも、補助金に影響はないのでしょうか。
大竹主査	国土交通省の方から示されている資料によりますと、この評価によって補助金額に影響しないとなっております。
会長	事務局の説明のとおり、特に補助金には影響はございませんが、毎年評価をすることで、手続きを踏んでいるということでございます。 他にご意見等がないようでしたら、お諮りさせていただきますが、「(1) 地域公共交通確保維持改善事業費補助金の事業評価」につきましては、事務局説明の原案の通り、これを提出することよろしいでしょうか。

各委員	はい。
会長	ありがとうございます。ご了承いただきましたので、この内容で提出をさせていただきます。
会長	続きまして、「(2) 加須市地域公共交通計画の一部修正」について、事務局から説明をお願いします。
政策調整課長	(資料2に基づき説明)
会長	この件につきまして、ご質問、ご意見等ございましたら、お願いします。
各委員	(特になし)
会長	大変恐縮ですが、本日、関東運輸局の方がいらっしゃっておりますが、この修正案で大丈夫ということで理解してよろしいでしょうか。
坂井委員	この件に関しては本局に確認したのでしょうか。
大竹主査	私は支局の方と連絡をとりましたが、支局の方が本局の方と連絡をとったと伺っております。
坂井委員	この補助金の執行は関東運輸局交通政策部で行っており、そちらから運輸支局を通じて、本局の方に確認を取った上で、修正ということで対応していると思います。 そのため、この内容でよろしいかと思います。
会長	この件についてお諮りしたいと思いますが、修正案のとおりでよろしいでしょうか。
各委員	はい。
会長	この修正案のとおり、了承されたということで、進めて参りたいと思います。

会長	それでは、「(3) 北川辺地域の自動車輸送の現状」について議題とさせていただきます。 この件について事務局から説明をお願いします。
政策調整課長	(資料3に基づき説明)
北川辺総合支所地域振興課長	(資料3に基づき説明)
会長	北川辺地域の現状について説明がありましたが、この状況を踏まえて、ご意見をいただければと思いますが、いかがでしょうか。
敷野委員	北川辺地域はタクシーがないということで、一人暮らしのお年寄りが急に具合が悪くなった場合、隣近所の人に、電話をして病院への送迎を頼むという話を何件か聞いています。 仮に事故が起きた場合、タクシーであれば、タクシー会社が保険に加入していると思います。しかし、個人の送迎の場合、個人も保険には加入していますが、重大な事故があった場合はとてもじゃないが賄いきれないと思います。 この保険のあり方について、お伺いします。
総合政策部長	「ちょこっとおたすけ絆サポート事業」において、病院や買い物の付き添いという形で、対応できると思います。 この事業の保険については、確認いたします。
敷野委員	「ちょこっとおたすけ絆サポート券」は、定期的に利用する人がいることを聞いていますので、更に周知して広めていただきたいと思います。
会長	保険の関係は、市として対応するのか、自動車保険の範囲の中での対応となるのかは重要なところなので、よく調べてから回答してください。 また、「ちょこっとおたすけ絆サポート券」は、北川辺地域で更に周知を図っていただければと思います。 その他にありますか。

高原委員

北川辺地域にタクシーが配車されてないという状況について、この地域は営業区域が県南東部交通圏ですので、今日の議題を受けまして、県南東部交通圏の事業者には、配車の可否について検討していただきます。

また、県南東部交通圏ですが、県北交通圏の事業者が存在しています。県北交通圏の事業者が、配車できるかどうかの可否についても、検討してみたいと思います。

その場合は、営業区域の拡大の問題が生じます。そこも含めて、支局とよく相談をしていきたいと思っております。

1つの案として、茨城の事業者を入れたらいいじゃないかというような発想があるかもしれませんが、現状では、埼玉の業界としては、それは避けたいと思っております。

会長

他にございますか。

松林委員

加須市の人口約 11 万人強に対してデマンド型乗合タクシーの登録者数が約 17,000 人というのは総人口比に対して、多いのか少ないのかということを現状どう評価しているのでしょうか。

また、意見要望が 54 件しかないという総数に関して疑問で、更に内訳で議会が 30 件とのことですが、市議と一般の市民のどちらの意見要望であるかも資料を判読する上では、ポイントになると思います。

現状、市の全域をカバーできているというのが評価のポイントだとしても、例として、市がコンパクトシティーを目指しているにも関わらず、全域の公共交通を維持するとなると、矛盾するところが出てきます。

とりあえず目先の数字見てこうしようという印象があるので、公共交通をどうするのかという方向性と全体像を考えていく必要があると思います。

目の前の課題に対してどのように対応するのか、現時点での考えがあるのであれば教えていただきたいと思います。

総合政策部長

まず、全体像に関して、市の総合振興計画に基づいて取り組んでおります。加須市は市街化区域が 10%、市街化調整区域が 90%となり、調整区域にたくさんの方がお住まいになっております。

そのため、加須市の現状からすると、コンパクトシティー化という

	ことに関しては、まだ検討はしておりません。 そういった中で、公共交通をどう考えていくかということですが、コミュニティバスに関しましては、交通弱者の支援というところでスタートしております。 そういった中で、人口 11 万に対して、デマンド型乗合タクシーの登録者が 17,000 人というのはまだ少ないと考えております。 これから登録者を増やしていくために、周知が大事であるということで、現在、出前講座をやっておりますが、それ以外にも、移動スパーでのお知らせ等、新しい取り組みを考えております。 評価に関して、補助金のための事業評価が良ければ良いとは思っておりませんので、これからも周知して、利用の促進を進めていきたいと考えております。
会長	その他にいかがでしょうか。
各委員	(特になし)
会長	それでは、北川辺地域の自動車輸送の現状については、引き続き、より良い方向で対応できるように検討することで、ご了承いただいたということによろしいでしょうか。
各委員	はい
会長	協議事項については以上となります。 事務局から何かございますか。
政策調整課長	次回の会議の日程につきましては 6 月頃を予定しております。 具体的な日程につきましては、新年度に入ってから、改めてご案内します。
会長	それでは本日の議題につきましてはすべて終了ということになります。 その他に、お話ししたいといったようなものがありませんでしたら、お願いします。
田沼委員	当社の一般路線バスですが、昨年 12 月 23 日に運賃改定を実施し

	ております。 それまで 180 円が初乗りでしたが、200 円に変更となっておりますので、この場でお伝えさせていただきます。
会長	その他にありますか。
各委員	(特になし)
会長	今日の議題については以上とさせていただきます。 ありがとうございました。
事務局	閉会
会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。 令和 6 年 1 月 3 日 署名 <u>萩原 利一</u>	